

記載例

様式第1（第3条関係）（表面）

特定施設（有害物質貯蔵指定施設）設置（使用、変更）届出書

年 月 日

〇〇地域振興局長 様

〇〇市〇〇

届出者 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇

氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名

水質汚濁防止法第5条第1項、第2項又は第3項（第6条第1項又は第2項、第7条）の規定により、特定施設（有害物質貯蔵指定施設）について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		旅館〇〇	※整理番号	
工場又は事業場の所在地		〇〇市〇〇	※受理年月日	年 月 日
第5条第1項関係	特定施設の種類	66-3 イ ちゅう房施設 ロ 洗濯施設 ハ 入浴施設	<ul style="list-style-type: none"> ・法律で決まった名称ですので、このままご記入ください。 ・設置しない施設は削除願います。 	
	有害物質使用特定施設の該当の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>		
	△特定施設の構造	別紙1のとおり。	<p>【必要な添付書類】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定施設を含む操業の系統図 ・汚水の処理系統図 ・特定施設の構造図 ・汚水処理施設の構造 ・特定事業場付近の見取り図 ・事業場全体の配置図 <p>※雨水以外の排出水を分流式下水道へ排出させる工場等のうち、有害物質を使用・排出しない工場等については、届出内容を簡素化できますので、「分流式下水道へ排出する場合」の記載例をご確認ください。</p>	
	△特定施設の設備（有害物質使用特定施設の場合に限る。）	別紙1の2のとおり。		
	△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
	△排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり。		
△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙5のとおり。			
△排出水に係る用水及び排水の系統	別紙6のとおり。			
第5条第2項関係	有害物質使用特定施設の種類			
	△有害物質使用特定施設の構造	別紙7のとおり。		
	△有害物質使用特定施設の使用の方法	別紙8のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙9のとおり。		
	△特定地下浸透水の浸透の方法	別紙10のとおり。		
△特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統	別紙11のとおり。			

様式第1 (裏面)

第5条第3項関係	有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	<input type="checkbox"/> 有害物質使用特定施設 <input type="checkbox"/> 有害物質貯蔵指定施設		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙13のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	別紙14のとおり。		
	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統	別紙15のとおり。		

- 備考
- 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる番号及び名称（指定地域特定施設にあつては、名称）を記載すること。
 - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
 - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
 - 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 6 排水水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けること。
 - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

以降の書類は実際の内容に合わせて記載願います。

別紙1

工場又は事業場における 施設番号		ちゅう房	洗濯場
特定施設号番号及び名称		66-3 イ ちゅう房施設	66-3 ロ 洗濯施設
型 式	メーカーの型番など	XX-XXX 〇〇社製	XX-XXX 〇〇社製
構 造		木造 (別添構造図参照) ※ 部屋の構造、ちゅう房にある 主要な器具の構造に関する情報 をご記入ください。 <例> 木造、ステンレス製	木造 縦型洗濯機 (別添構造図参照) ※ 部屋の構造、洗濯機の構造に 関する情報をご記入ください。 <例> 木造、縦型洗濯乾燥機、ド ラム式洗濯乾燥機
主 要 寸 法		〇〇cm×〇〇×〇〇 ※ ちゅう房の広さに関する寸法 を記入ください。	部屋の大きさ 〇〇cm×〇〇×〇〇 洗濯機の大きさ 〇〇cm×〇〇×〇〇
能 力		約100食/日	約20kg/日
配 置	配置図の添付してください。	別添配置図のとおり	別添配置図のとおり
設 置 年 月 日		〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇年〇〇月〇〇日
工 事 着 手 予 定 年 月 日		〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇年〇〇月〇〇日
工 事 完 成 予 定 年 月 日		〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇年〇〇月〇〇日
使 用 開 始 予 定 年 月 日		〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇年〇〇月〇〇日
その他参考となるべき事項	すでに設置したものについては届け出る場合は設置年月日のみを記載 してください。		

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
- 2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

複数の施設がある場合は記入欄やページを追加して、それぞれ記載してください。
 ※ 客室ごとに入浴施設がある場合は、入力欄は1つにまとめていただき、「その他参考となる事項」に部屋番号、総数を記載してください。

別紙1

特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	大浴場（男）	大浴場（女）
特定施設番号及び名称	66-3 ハ 入浴施設	66-3 ハ 入浴施設
型 式		
構 造	鉄筋コンクリート 木製 (別添構造図参照)	鉄筋コンクリート 木製 (別添構造図参照)
主 要 寸 法	20m×10m×0.8m	20m×10m×0.8m
能 力	約100人/日	約100人/日
配 置	別添配置図のとおり	別添配置図のとおり
設 置 年 月 日	〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇年〇〇月〇〇日
工 事 着 手 予 定 年 月 日	〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇年〇〇月〇〇日
工 事 完 成 予 定 年 月 日	〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇年〇〇月〇〇日
使 用 開 始 予 定 年 月 日	〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇年〇〇月〇〇日
その他参考となるべき事項		

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
- 2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

特定施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号		ちゅう房		洗濯場	
特定施設号番号及び名称		66-3 イ ちゅう房施設		66-3 ロ 洗濯施設	
設置場所		別添配置図のとおり		別添配置図のとおり	
操業の系統		配置図を添付。別紙1と共通図面でも可能です。			
使用時間間隔		6時～9時、10時～13時、15時～20時		10時～13時	
1日当たりの使用時間		11時間		2時間	
使用の季節的変動		5月、10～2月は使用時間増加		季節的な変動について概要を記載してください。	
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量		食品等：〇〇kg 中性洗剤：〇〇L		洗濯用洗剤 〇kg/日	
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH	5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6
	BOD (mg/L)	50	75	5	5
	SS (mg/L)	25	50	20	30
	n-ヘキサン抽出物 (mg/L)	20	30	0	0
	大腸菌数 (CFU/mL)	300	500	100	200
※ その他排出される物質を記載する。		排水水の量が合計 50 m ³ /日を超える、または、有害物質を使用するときは、記入が必要となる場合があります。その場合はご相談ください。上記は、一例であるため、実施の汚染状態を予測して記入することが望ましい			
汚水等の量 (m ³ /日)		○	○	○	○
その他参考となるべき事項		特定施設から排出される1日当たりの水量をご記入ください。量に関しては別紙3、4、6と整合がとれるようにしてください。			

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

別紙1と同様に複数の施設がある場合は記入欄やページを追加して、それぞれ記載してください。※ 客室ごとに入浴施設がある場合は、入力欄は1つにまとめていただき、「その他参考となる事項」に部屋番号、総数を記載してください。

別紙2

特定施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号		大浴場（男）		大浴場（女）	
特定施設号番号及び名称		66-3 ハ 入浴施設		66-3 ハ 入浴施設	
設置場所		別添配置図のとおり		別添配置図のとおり	
操業の系統					
使用時間間隔		7時～22時		7時～22時	
1日当たりの使用時間		15時間		15時間	
使用の季節的変動		なし		なし	
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量					
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH	5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6
	BOD (mg/L)	50	75	50	75
	SS (mg/L)	25	50	25	50
	大腸菌数 (CFU/mL)	100	200	100	200
	ほう素及びその化合物 (mg/L)	特定施設から排出される汚水の汚染状態について記載 上記は、一例であるため、実施の汚染状態を予測して記入することが望ましい			
	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	温泉水を使用する場合、記入して下さい。なお、全体の排出水量が50m ³ /日未満である場合にも、温泉成分書をもとに記入して下さい。			
※ その他排出される物質を記載する。					
汚水等の量 (m ³ /日)	通常	最大	通常	最大	
	○	○	○	○	
その他参考となるべき事項	○年○月に湧出した温泉水を使用		○年○月に湧出した温泉水を使用		

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

汚水を処理するための施設について記載

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号	合併処理浄化槽								
処理施設の設置場所	別添配置図のとおり				設置場所が分かる図面を添付してください。				
設置年月日	〇〇年〇〇月〇〇日				年 月 日				
工事着手予定年月日	〇〇年〇〇月〇〇日				年 月 日				
工事完成予定年月日	〇〇年〇〇月〇〇日				年 月 日				
使用開始予定年月日	〇〇年〇〇月〇〇日				年 月 日				
種類及び型式	合併浄化槽 〇〇-〇				←メーカー名、型式を記入				
構造	FRP製 (別添構造図参照)				←実際の材質を記入の上、図面を添付				
主要寸法	〇×〇×〇m				←図面等から主要寸法を記入				
能力	〇人槽 (〇〇m ³ /日)								
処理の方式	接触ばっ気方式				←処理方法を記載				
処理の系統	別添処理系統図のとおり				ちゅう房施設、洗濯施設、入浴施設や建物内の水（トイレ・洗面台等）がどのような経路で排水処理施設に流入し、排水口（別紙4）から出るかわかる図面を添付してください。 ←使用時間に季節的な変動がある場合は記入				
集水及び導水の方法	別紙〇〇参照								
使用時間間隔	連続 通年								
1日当たりの使用時間	24時間								
使用の季節変動	なし								
消耗資材の1日当たりの用途別使用量	次亜塩素酸カルシウム滅菌用 〇kg/日								
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	pH	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6				
	BOD (mg/L)	150	20	200	20				
	SS (mg/L)	200	10	300	10				
	n-ヘキサン抽出物 (mg/L)	20	0	40	0				
大腸菌数 (CFU/mL)	>800	<800	>800	<800					
※ その他排出される物質を記載する。									
量 (m ³ /日)	〇		〇						
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法	余剰汚泥 〇m ³ /月 処理業者に処理委託				←別紙2に記入した汚水等の量のうち当該処理施設に流入するものを合計した数値を記入してください。				
排出水の排出方法	別添排水系統図のとおり								
その他参考となるべき事項									

- 備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。
- 2 排水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

排水水の汚染状態及び量

排水口が複数ある場合はそれぞれ記載

工場又は事業場における施設番号		No. 1 排水口 (浄化槽排水)		No. 2 排水口 (温泉排水)	
排水水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6
	BOD (mg/L)	20	20	50	50
	SS (mg/L)	10	10	25	25
	n-ヘキサン抽出物 (mg/L)	0	0	-	-
	大腸菌数 (CFU/mL)	<800	<800	300	500
	↑ 排水基準 (条例上乘せ基準) をよく確認の上、記入してください				
ふっ素及びその化合物 (mg/L)			15	15	
ほう素及びその化合物 (mg/L)			100	100	
※ その他排出される物質を記載する。		排水水の量が合計 50 m ³ /日を超える、または、有害物質を排出するおそれがあるときは、記入が必要となります。			
排水水の量 (m ³ /日)		通常	最大	通常	最大
		○	○	○	○
その他参考となるべき事項		別紙3に記入した汚水等の量その他、特定施設以外で排水するものがあれば、その水量を合計して記載してください。			

備考 排水水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

排水水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号		雨水排水口			
排水水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	排水水の量 (m ³ /日)	通常	最大	通常	最大
		0	0		
	その他参考となるべき事項	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 雨水のみの排水口の場合は、ゼロとしてください。 </div>			

備考 排水水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

用水及び排水の系統

<p>用水及び排水の系統</p>			
<p>用途別 用水使用量</p>	<p>用途</p>	<p>使用水</p>	<p>用水使用量 (m³/日)</p>
	<p>ちゅう房</p>	<p>水道水</p>	<p>〇m³/日</p>
	<p>洗濯場</p>	<p>水道水</p>	<p>〇m³/日</p>
	<p>その他</p>	<p>水道水</p>	<p>〇m³/日</p>
	<p>大浴場 (男)</p>	<p>温泉水 水道水</p>	<p>〇m³/日 〇m³/日</p>
	<p>大浴場 (女)</p>	<p>温泉水 水道水</p>	<p>〇m³/日 〇m³/日</p>

様式第 16

参考事項

資本額	○万円		従業員数	○人
作業時間	○時 ~ ○時		敷地面積	○m ²
			建物面積	○m ²
産業分類 (細分類)	番号 7511	業種名 宿泊業	主要製品	/
貯油施設の有無	※ 灯油のタンクがある場合は「有」		担当者	
担当 部課係	○○課		電話番号	○○-○○-○○

届出に係る履歴

施設番号	届出の根拠	受理年月日	届出の概要
	第 条	年 月 日	
	第 条	年 月 日	
	第 条	年 月 日	
	第 条	年 月 日	
	第 条	年 月 日	
	第 条	年 月 日	
	第 条	年 月 日	
	第 条	年 月 日	
	第 条	年 月 日	
	第 条	年 月 日	以下別紙

付近見取図

(案内図) 別添図のとおり